

2025 年 6 月 12 日

令和7年度 自治体立優良病院 会長表彰について

全国自治体病院開設者協議会及び公益社団法人全国自治体病院協議会会長表彰は、自治体立の病院で、地域医療の確保に重要な役割を果たしており、かつ、経営の健全性が確保されている病院を表彰するため、毎年1回実施しているものです(昭和 61 年度創設、40 回目)。

この度、次のとおり本年度の表彰病院が決定し、本日付で表彰しましたのでお知らせします。

被表彰病院

都道府県	施設名称	許可病床数	不採算地区
神奈川県	横須賀市立総合医療センター	417 床	非該当
兵庫県	地方独立行政法人たつの市民病院機構 たつの市民病院	120 床	該当
福岡県	地方独立行政法人 芦屋中央病院	137 床	該当

選考方法

被表彰病院は、過去 5 ヶ年以上(不採算地区病院は表彰年度の前々年度以前 3 ヶ年以上)黒字決算であるものについて、経営の健全性、経営努力の状況及び地域医療の確保に重要な役割を果たしていることを要件とし、各都道府県自治体病院開設者協議会及び全国自治体病院協議会各都道府県支部からの推薦を受け、「自治体立優良病院選考委員会」で決定したものです。

被表彰病院の特徴

次ページ以降に記載しております。

被表彰病院の特徴

被表彰病院名	特 徴
<p>横須賀市立総合医療センター 【神奈川県】</p> <p>一般 367 床 療養 50 床 計 417 床</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 救急医療では救命救急センターに指定されており、多くの救急患者を受け入れている。(令和 5 年度の年間 12,670 人) 小児救急では小児集中治療室を有し、24 時間 365 日体制で救急患者を受け入れている。 ○ 地域医療支援病院として、地域医療機関との医療機器共同利用を行うとともに、地域医療機関からの要請により、当センターの医師だけでなく、看護師、薬剤師、診療放射線技師、リハビリテーション職員等について診療支援にあたっている。さらに、三浦半島地域メディカルコントロール協議会に参加し救急救命士の実習受入を行っている。 ○ へき地医療では、北海道から沖縄県まで全国規模の派遣を行っており、令和 5 年度実績は全国 11 施設に対して、延べ日数 1,173 日の医師派遣を行っている。 ○ 造船業に従事していた住民が多いことから、専門外来としてアスベスト健診を行っている。
<p>地方独立行政法人 たつの市民病院機構 たつの市民病院 【兵庫県】</p> <p>一般 120 床 計 120 床</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 救急医療では、圏域での救急搬送システムを活用し、24 時間 365 日の救急患者受入体制を確保し、救急患者を積極的に受け入れている。(令和 5 年度は年間 683 人) ○ 医療機関との連携や役割分担では、高度急性期は姫路市内の医療機関が担い、急性期医療を受けたポストアキュート患者や集中治療の必要はないが入院が必要なサブアキュート患者を積極的に受け入れることにより、地域の医療ニーズに対応している。 ○ へき地医療では、へき地診療所(室津診療所)を運営するとともに、訪問看護、訪問診療の体制を整え、地域住民へ安定的な医療の提供を行っている。
<p>地方独立行政法人 芦屋中央病院 【福岡県】</p> <p>一般 105 床 療養 32 床 計 137 床</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 救急医療では、近隣の急性期病院との連携により、24 時間 365 日の救急患者受入体制を確保し、救急患者を受け入れている。(令和 5 年度は 327 人) ○ 大学病院や近隣の基幹病院との医療連携により、後方支援病院として高度急性期医療を終えた患者をスムーズに受け入れる役割を果たしている。また、病診連携では、在宅療養支援病院として、診療所のみならず、介護施設とも連携体制を構築している。 ○ 当院の健診センターにおいて、住民の幅広いニーズに対応した健診を実施している。健診結果に基づき、早期発見や適切な治療に繋げるとともに、芦屋町役場の保健師と連携して適切なフォローアップを行っている。